

🍀 イベント報告

女性チャレンジ応援拠点では、地域活動や社会活動を始めたい、活動を広げたい女性たちを対象に、ステップアップのきっかけになるようなワークショップや交流会などのイベントを開催しています。

企画担当者がホンネで話す！

人が集まる講座のコツ&依頼したくなる講師像+ランチ交流会

平成30年10月27日(土) 10時30分～13時

会場：クレオ大阪中央

講師：時任啓佑(株まなれば(OBPアカデミア)営業部マネージャー)

杉浦 愛(女性チャレンジ応援拠点スタッフ、大阪市男女いきいき財団 クレオ大阪企画担当者)

女性チャレンジ応援拠点に訪れる女性たちの中には、「イベントや講座の開催」に関わる相談や、講師業で活動していきたいという相談は多いです。

今回は、これから自主企画の講座を開催したい！という方向けに、人が集まる講座を企画するためのポイントと、担当者が「一緒に仕事をしたい」と思わせる講師像について解説する内容でセミナーを開催しました！

年間1,000を超えるセミナーを開催するコワーキングスペース、「OBPアカデミア」と、多様な対象に向けたセミナーやイベントを開催する大阪市立男女共同参画センターである「クレオ大阪」。民間と公共という2つのセミナー開催施設の企画担当者から本音の話を



聞く、というコンセプトには大きな反響があり、応募は早々に満員御礼。拠点リピーターのご利用者や、初めて拠点にアクセスするという方も含め、様々な分野の専門性を持つ女性や、これからチャレンジしたい！という女性たちにご参加いただきました。

前半では、講座を企画する時のチェック項目や企画の基本となる対象の考え方、講座タイトルの重要性や気を付けたい視点、担当者がどんな講師に依頼したいか…などを、後半では「選ばれ続ける」講師になるには、学びのプロセスを踏まえて、内容や自身の専門性をブラッシュアップするためには…といった応用的な話について、「担当者のホンネ」という視点とともに参加者にお伝えする機会となりました。



終了後のランチ交流会では、セミナー内で「交流会などでの名刺交換が講師依頼に繋がることも多い」という話もあり、活発に名刺や連絡先交換が行われ、大いに盛り上がりました！

後日、交流会での名刺交換をきっかけに、講座開催に向けて調整中です！という報告もあり、学びだけではなく、まさに新たな活動の場の広がりにつながったイベントとなりました！



参加者の声

「本当に具体的で役に立ち、欲しかった情報が得られて満足でした！」

「自分自身のスタンディングの大切さを痛感しました。」

「これからすべきことが明確になりました。」

「企画担当者の視点が理解できました。」

「どの事例も具体的にイメージしやすかったです。」

「今まで自分の中でごちゃごちゃしていたものが整理でき、

新たなアイデアも浮かんできました。」